

%company%

%free1%

%free2%

%name_sama%

*新年あけましておめでとうございます。

◆皆様の「健康と清豊」を心より祈念申し上げます

本年は今までの価値観とは 180 度・コペルニクスの展開の時代に入るであろうと予感していますので、そのお話をします。

たとえどんな困難が訪れようとも、「魂は不滅」であり
私たちは「持続」していきますので
「勇気と希望」を持って生きてまいりましょう！

・人生、傘寿+1 才(81才)になって、このエッセイもどきを綴りながら、
いかに多くの方々によって支えられているかを、
シミジミと感謝をもって思い起こし、その方々の魂の愛を観じています。

この 81年間の修行の成果を、
後世の人に役立てなければ私が生きた意味は消滅し、
今世の悔いが残ってしまいます。

そのご恩に報いるには、
私が啓示(インスピレーション)によって念い描くことを、
形にして「世のため・人のため」に役立てて
クリエイター機能を果たすことと確信しています。

この激しい変化の時代にこそ
私の経験知が生かされると確信しておりますが、
実戦こそが役立つのですから、
全身全霊をかけて取り組みます。

・そのことを想いながら、
私が生きることによる出来事を思いだして、
愛おしい孫やその時代の仲間たちや、
そしてそれに続く人々へ、私見を交えてお話しいたします。

『吾が愛はお節介なりやハトポッポ』の アンパンマン・マインドで……

この地球(HeartGaia)における
素晴らしい多くの貴人との出逢いを讃えながら……

*新年早々に、厳しいお話をして恐縮ですが
私の直感に映っていることを飾らずにお話しします。

・本年は激動の「予感」を観じております。

私はこの直観に従って、
いままですべての考働を選択してきて
人生 80 年・企業経営 50 年を経験しましたので、
今たびの時代が変わること、
地球環境も変わることを100%信じております。

そのことをお伝えするのは今までは、
ためらいがりましたが、
従来には経験したことのない変化を予感していますので
任務としてお伝えいたします。

・本物だけが、持続できる環境になったのです。

アセッションで地球の次元がランク UP して、
4 次元になったのはもう大分前のことです。
そのことに多くの人は気が付いていませんが、
「宇宙の真理」に反する事象や人類は
淘汰される時代になっているのです。

3世代 100 年くらいはかかるでしょうが
確実にその方向に時代は変わりますので、
既存の経験知は害になりかねない時代になっているのです。
原理原則は不変ですが価値観と考働基準は激変しているのです。

*では、詳しく説明します。

◆マクロ環境・・・私たちのレベルでは受け身の事象です

1, 天変地異は、地球規模で進行しております。

・地震・火山噴火は世界の各地で起きており、

地球規模では各大陸のマグマはシンクロしているのです。

日本では富士山が注目をあびておりますが、
富士山は地球のチャクラでもありますので、
この噴火は物理的なことだけでなく
地球意識としては地球規模に及びます。
地震は大きな南海地震・首都圏直下型地震等
が予測の中に数えられています。

・大雨・干ばつも地球規模で激しさを増しています。
食料の供給や水資源の問題は大きくなるでしょう。

・温暖化の影響で、極地の氷やツンドラが解けて、
新ウイルス出現のリスクが高まっているのです。
もう渡り鳥が運んで来てるのかもしれない。

・天(GD/宇宙の真理)はコロナ禍のように、
人類が目覚めないのであれば、
新しい気づきの機会をもたらすでしょう。

2, 世界情勢の緊張の高まり・・・これは人災なのです。

・ウクライナ問題は、GD4 つのテーゼの戦いでもあるのです。

- ① 個性尊重の原則
- ② 平和の原則
- ③ 共生の原則
- ④ 自立不干涉の原則・・・個人・国家とも

詳しい内容は、ミロクセミナー(Zoom)でお話しします。

自国ファースト主義(独裁主義)と
共生主義(民主主義)との戦いでもあると観察しております。

「宇宙の真理」がどちらにあるかは明らかです。
GD4 つのテーゼに反することは
存在できないのですから……………

・軍備で他国を侵略することは論外であり
覇権主義はいずれ破綻することは歴史が教えてくれていますね。

・新しい南北問題

ローマ帝国に始まって、欧州は植民地主義で繁栄を謳歌し、
アフリカ・中東・アジア地区から略奪をしたい限りしてきました。

大英博物館もルーブル美術館も
自国のアートや史料はほとんどないのです。

それを返そうとする運動が始まっていますが、
それ以前にアフリカや中東地区の「飢餓」や「人権」の問題を
解決しなければなりません。

クルド人の問題、
難民の問題は私たちの魂が試されているのです。

・米中の覇権争い

この結論は見えていますが、
決着をつけないと先に進めませんので、
答えが出るまでやるでしょう。

そして、ロシア・北朝鮮その他の国(特にアフリカ・中東地区)も
一定の答えを出すことになるでしょう。

・核使用のリスク

人類は過去 2 回核戦争をやったと聞いていますが、
今あるウランはその残骸とのことです。
その後、地球は 2 万年くらい後退したとも聞いています。

今回は、プーチンがそのカギを握っていますが、
どのように決断するのでしょうか？

・たとえ、使ったとしても人類は生き残ることを信じましょう。
魂は不滅なのですが、できたら避けたいですね。

3, 世界景気・・・何故成長しなければいけないのか？

分配の方法を工夫すれば、皆「清豊」に存在できるのです。
地球の資源は限界に来ているのに・・・幸せの基準は・・・

・世界のサプライチェーンが、エネルギーだけではなく
食料や工業製品まで(特に IC チップ)まで、

相互依存していることが明らかになりました。

自国ファーストでは、経済は持たないのであり、
補完し合う関係を築き上げないと人類は持続できないでしょう。

・中国の行詰まり・EU,ロシアの後退
ゼロコロナ政策は明らかに行き詰っていますが、
相変わらずの対応でお茶を濁していますが、
GD4 つのテーゼを考えれば結果は明らかです。

真の共産党員は多く見て 1 万人・国民の総数は
12 億人以上。それで統制しようとするなら、
「締め付け」するしかありません。持ちますか？
見てみましょう。台湾問題は「火中の栗」になるでしょう。

4, 日本国内・・・私たちの生活に直結することばかり

・9 条の形骸化・軍備拡張と増税対策
十分な検討、論議もしないで 9 条の問題を
通過してよいのでしょうか？

おかしいですね。もしないのであれば、
間接民主主義を否定しているのです。

国体に係るテーマなのであり、
人類の共生を考えてほしいのです。
為政者にそこまで器量がないのは残念ですが、
永い目で見れば、変わって行くでしょうが、
我々の民意が問われていますね……

・金融検査システムの廃止・5%ルール of 改訂……間接金融から直接金融の時代へ

セミナー等で詳しくお話ししますが、
小規模企業にとっては一大事なのですが、
皆ボンヤリしていますね……

ゼロゼロ融資の後始末の時が迫っています。
金融機関も自社が生き残るために必死に対策するでしょう。

・BIS 規制の改訂は、
金融機関に経営を乗っ取られるリスクが
発生することもあり得ることが想定されるのですから、

ビジネスストックを受けて予防されることをお勧めします。

資金調達や運用の方法を、

今までの考えを捨てて真摯に考えるときが来ているのです。

信頼できる「伴走者」「メンター」と懇意にしてください。

・インボイス・マイナンバーの推進・DX化

国際ビジネスの時代で、コロナ禍で明らかになったのは、

日本のICTの利活用のレベルが世界の水準に比べて

極めて低いことです。

サプライチェーンや行政コストの生産性が悪く

早急に改善しなければならぬことが、

国家的な課題になっているのです。

国もマイナンバーを普及させることに真剣で、

健康保険証に紐づけし、

やがて年金の支給やあらゆる行政サービスに及ぶでしょう。

個人情報のあるので強制はできないでしょうが、

そのコストは未協力の人は、負担させられることになるでしょう。

社内の事務処理はもちろん、

関連業務(税務・社保・登記関係等)を

支援している専門家にも影響がでるでしょう。

*留意すべきことは、

このDX化に乗り遅れるとビジネスチャンスを失うことになることです。

そうしたことが3度4度と起きていることの注目しておいてください。

■では、こうした激しい経営環境にどのように対応したらよいのでしょうか？

「ピンチはチャンス」と業界・地域No.1なる経営戦略を立てるために、

経営の原理・原則に従って

①経営理念を創り

②経営計画を策定し

③人が育つ環境を創り、

④中期長期的にコツコツと体質強化に取り組むことです。

必ず実現することを信じて実践することです。

◆HosBizの今年の重点経営施策は *理念経営の強靱な推進*です。

1, 「経営者の器」出版……………夏

- 2, 経営会計 Dr 事業のキックオフ……………春
- 3, NPO「愛の星 HeartGaia」スタート……………春
- 4, ビジネスマッチング大会……………秋

*メルマガ「はやぶさ」やランディングページでご案内させていただきます。

皆様の共感とご支援をいただき飛躍いたします
「勇気と希望」もって、伴に参りましょう！

いかがだったでしょうか？

今回は、Captain 平本靖夫による
「ビジネズドック」

をお届けしますので、楽しみにしてくださいね。

それでは次回、またお会いしましょう。

著 者:(株)I&C・HosBiz センター
編集長:岩下 一智 MRC

本記事に対するご質問やご感想は下記アドレスまでお願いいたします。
kazu_zohan@hosbiz.net

理念に基づいた経営について知りたい方は
下記の書籍が参考になると思います。

「アフターコロナの時代の生き方* 理念経営実戦のすすめ」
平本靖夫 著 HosBiz ミロク出版舎
<https://kazuzohan.clickfunnels.com/sp1u35saqy2>

新春特別ウェビナー 中小企業が激動の時代に、前代未聞の大チャンスを活かす方法！
講師:佐藤公信 氏
開催日: 2023 年 1 月 30 日 (月) 20:00~21:30
開催地: Zoom 参加費: 無料

お申込み: <https://forms.gle/jrfR4kvnSMtXokmw8>

~~~~~  
経営者の悩み・お困りごとを、全て解決！

期間限定！ Zoom 無料経営相談:「経営・かかりつけ医」問合せコーナー！

<https://kazuzohan.clickfunnels.com/copy-of-stm5jwovh8f>

~~~~~  
バックナンバーは下記の URL を確認してください。

■ #581号・・・22・12・23(金)・・・バックナンバー・・・

https://rinenkeieishi.net/mail_magazine/hayabusa.php

~~~~~ 次回予告 ~~~~~

皆様のコメントを励みにして、航海を持続いたしますので、重ねてご支援ご鞭撻を  
よろしく願います。

◆次号 第 583 号 23・01・13(金)は

弊社代表 Captain 平本靖夫による

「ビジネスドック」について 3 回シリーズの

第 1 回目

をお送りいたします。

どうぞ、ご期待ください。

(予告なく変更する場合がありますので了承ください)

最後までお読みいただき感謝いたします。本当にありがとうございます。

では、また次号で元気にお会いしましょう！

---

◆発信日・・・毎週・金曜日

◆発行責任者・・・Captain 平本 靖夫

◆編集長・・・岩下一智・(株)I&C・HosBiz センター 執行役員

マーケット・クリエーター(MRC)・・・CST 開発推進責任者

プロフィール

<https://rinenkeieishi.net/corporate/index.html#inoue>

Facebook

<https://www.facebook.com/yasuo.hiramoto>

<https://www.facebook.com/MRCkazu/>

\*「理念営実戦のすすめ」特価(888円税込)で販売

<https://rinenkeieishi.net/contact/form.php>



ご愛読ありがとうございます

著者:(株)I&C・HosBiz センター

Captain 平本 靖夫

プロフィールは

<http://rinenkeieishi.net/corporate/index.html#hiramoto>

◆お問い合わせ・質問は

メールアドレス:kazu\_zohan@hosbiz.net

発行責任者:Captain 平本靖夫、

編集長:岩下一智 MRC

\*配信解除URL:配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

%cancelurl%